

殺虫剤



夏になると、蚊をはじめとして、蜂、蛾、蟻、蠅、蛆、蜘蛛、百足(ムカデ)、ゴキブリなど、様々なムシ類に悩むことが多くなりますね。八代の場合は特に、秋が深まっても蚊が多かったりするので、殺虫剤を手放せない土地柄ですかね。

さて、薬剤師的には、ムシ類に対する薬剤に興味が出てくるわけですが、近年の商品は凄いですね。蜂の巣を撃ち抜くバズーカやら、蜘蛛の巣がかけられないようにするスプレー、吊るすだけで蚊を寄せ付けない、撒くだけでナメクジ撲滅とか。

ムシ類と書きましたが、正式に言えば、蜘蛛やナメクジは昆虫類ではないですね。でも防除したい対象なので、法律や予算の世界では、生物学とは違った分類が必要で、下表↓みたいな感じですね。

害虫	対象害虫	例	関係法令	
衛生害虫	病原微生物を媒介して人の健康を損なうおそれがある害虫	ハエ、蚊、ゴキブリ、ノミ、ナンキンムシ、イエダニ、シラミ、屋内塵性ダニ類	薬機法	
不快害虫	衛生害虫以外の虫。生活感覚に不快感を与える虫	ハチ、ブヨ、ユスリカ、ケムシ、ムカデなど	毒劇法 化審法	
		衣類害虫		カツオブシムシなど
		建築害虫		シロアリなど
園芸害虫	野菜・果物につく害虫など	アブラムシ、コナジラミなど	農薬取締法	

環境省HPより一部改変。化審法＝化学物質審査規制法、薬機法は正式名が長いので紙面の都合で略。

こうして見ると、ムシ殺しの薬剤も様々な系統が必要になることが想像しやすいですね。人の近くで使う殺虫剤は、人に対する安全が重要ですし、シロアリのような建築害虫なら何年も残留して効き続けることが必要、上の表にはありませんが穀物害虫(米びつなどに湧くムシ)などは食品の安全、衣類害虫なら人の安全+衣類の保全。農業系なら殺虫能力+残留農薬の安全性などが求められます。

【衛生害虫・不快害虫用殺虫剤】

私達が日常的に使う殺虫剤は、衛生・不快害虫を対象とするものですね。スプレータイプや設置タイプなど、様々な形態がありますが、いずれの形態も、成分の主流は「ピレスロイド系」の殺虫剤です。



「キンチョーの夏、日本の夏」でお馴染みの蚊取り線香ですが、これがピレスロイド系の最初のものになるのではないかな？と思っています。

そもそも、キンチョー(金鳥)は会社名ではなく、正式には「大日本除虫菊株式会社」です。「除虫菊」は、セルビアに自生してた殺虫効果を持つ花で(花の周りに虫の死骸が落ちる)、明治時代に日本に持ち込み、栽培し、渦巻きの線香の形で販売されたものです。

除虫菊の殺虫成分はピレトリンと言いますが、その類似化合物全般を「ピレスロイド系」と呼びます。人には安全で、ムシには毒という性質が、衛生害虫・不快害虫の退治にピッタリですね。

さらに言えば、ピレスロイド系は「即効性」があることは、皆さんが経験済みだと思います。

例えばアースジェット(フェントリン:ピレスロイド系)を、ムシに直接吹きかければ、即、ダウンしますね。まあ、ゴキブリに掛けたときに、暴れることもあります。結局、すぐ死んでしまいます。

ムシの忌避効果もあります。キャンプの際に、蚊取り線香を近くで使っていれば、蚊取り線香の煙の中までは蚊が入ってこれない、逃げていく効果ですね。

さて、ムシにとっては、神経毒であるピレスロイドですが、蚊取り線香の煙の中で、ヒトが死ぬということはありません。ヒトなどの哺乳動物や鳥類の場合、ピレスロイド系薬剤は、体内ですぐ分解され、排出されるからです。



CONTENT

Page3

2023. 7 No. 318

DRUG SAFETY UPDATE
医薬品安全対策情報

- ・ヤーボイ点滴静注液
- ・オブジー点滴静注
- ・アクトヒブ

Page4

薬事委員会報告
ダイジェスト

(裏面に続く:いろんな殺虫剤)



近年「おすだけベープ」(フマキラー)とか「おすだけノーマット」(アース)のような、ワンプッシュで長時間効くものが出てきましたね。

販売が開始された当初は、「どうやって効くの」「人間も死ぬんじゃ?」みたいな質問を受けることが多かったですね。「殺虫剤はムシを狙ってスプレー噴射」が常識でしたから、スプレーの霧を浴びせなくてもムシが死ぬというのが衝撃でした。

今では、CMなどの解説のおかげで「壁や床、天井に残留した殺虫剤に、飛んできたムシが触れて死ぬ」というメカニズムは、一般に知れ渡ったわけですけど…ワンプッシュの量の少なさに、「これで部屋全体をカバーできるとは、マジか!」という感情は残りますねwww

医薬品のネーミングで、分かりやすいのは小林製薬ですね。「熱さまシート」「のどぬーる」「コムレケア(こむらがえり)」、「サカムケア(逆剥け)」、「チクナイン(蓄膿症)」みたいな、効果とか使い方とか、上手く織り込んでます。

そんなわけで、「虫コナース」を見たときは、てっきり小林製薬と思っちゃったわけですが、こちらは「金鳥」でした。また、「匂いがいいからムシューダ」は、「エステル」。解りやすいのが一番ですね。ちなみにムシューダの成分フェントリンは「スミスリンローション」の成分でもありますね。医療では疥癬(ヒゼンダニ)に使われています

そういえば、白元の「ミセスロイド」ですが、おそらく、ピレスロイド系というあたりからのネーミングと思われる。ちょっとひねり過ぎかなと思いますけど、長く売れてる人気商品なので、ターゲット層にはガッチリとハマるネーミングなんだと思われます。

ここまでは「ピレスロイド系」の殺虫剤について紹介し、ヒトや鳥には安全と書きましたが、要は殺虫剤ですので、家で飼ってるカブトムシやクワガタムシなどは死にます。また、熱帯魚などの魚類にも毒ですので、家で薬を使う際は、飼ってる虫類は避難させ、また、熱帯魚などの水槽には、しっかりカバーをするなどして、薬液が触れないようにしましょう。

ピレスロイド系は乳幼児などに対しては毒ではないので、周囲で使うのは構いません。多い誤解に「殺虫剤より虫除けの方が安全」という思い込みがあるようですが、逆です。虫除けは、多くの製品で「ディート」という成分が使われています。開発の経緯は、ベトナム戦争で、毒虫に刺されて兵士が病気になったり死ぬのを防ぐために開発されたので、ヒトにはそこそこ安全ではありますが、「短期間の使用」とか、例えば「サラテクト」では商品の濃度により年齢制限があるので、殺虫剤より注意が必要です。

最近、ちょっと驚いた製品について。

アースの「ゼロデナイト」「ゼロノナイト」という、殺虫剤が販売され始めました。今までのピレスロイド系ではないようですが、ヒトには無害とされています。驚くのはその残留期間で、「1年間」だそうです。プッシュするだけ、燻蒸するだけの用法ですが、蚊やハエから、ダニやムカデなど、効果の範囲が幅広く(50種のムシが死ぬ)、成分はテネベナールというもののようです。個人的には、早速、試してみています。

アースの「シラミとりローション」ですが、主成分が「ジメチコン」。ジメチコンは、私達も使っている「ガスコン」ですね。消化管内ガス除去剤。内服薬。なので、人には無害ということは容易に理解できます。それがシラミに効くとは!幼稚園等でアタマジラミが流行ることがありますので、安全な成分の駆除剤は助かりますね。また、5分で効くようです。これは乾いた髪にローションとして塗り、薬液で「シラミを窒息させて殺して」その後、シャンプーで洗い流すという使い方。まさかガスコンがシラミを窒息させるとは、思いもつかないですね。

殺虫剤には、ここに上げたもの以外に、有機リン系(ヒトにも有害)のもの(右のパボナ。成分はジクロロボス=有機リン系、第一類医薬品)や、園芸用の強い薬品もありますので、しっかりと成分と使い方を確認して、安全性も確認の上、用法通りに使って下さい。





重要

速やかに改訂添付文書を作成します

**ヤーボイ点滴静注液
イピリムマブ**

429 その他の腫瘍用薬

改訂箇所	改訂内容
[11.1 重大な副作用] 追記	髄膜炎

**オブジーボ点滴静注
ニボルマブ**

429 その他の腫瘍用薬

改訂箇所	改訂内容
[11.1 重大な副作用] 一部改訂	脳炎、 <u>髄膜炎</u>

**アクトヒブ
乾燥ヘモフィルスb型ワクチン
(破傷風トキソイド結合体)**

631 ワクチン類

改訂箇所	改訂内容
[7.用法及び用量に関連する注意] 一部改訂	[接種対象者・接種時期] <u>通常、本剤の接種は2ヵ月齢以上5歳未満の間にある者に行うが、標準として2ヵ月齢以上7ヵ月齢未満で接種を開始すること。</u>
[9.1接種要注意事項] 追記	<u>免疫抑制療法を受けている者など、免疫能が低下している者(本剤に対する免疫応答が低下している可能性がある。他の医薬品の電子添文に基づき本剤の接種を検討すること)</u>

【新規仮採用申請薬】

エンハーツ点滴静注用100mg(トラスズマブ デルスタカ:第一三共)164811円

【効】化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌、化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌、がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌

アネレム静注用50mg(レミマゾラム:ムンディ)2218円

【効】全身麻酔の導入及び維持

マングァロ皮下注2.5mgアテス、同5mg(ルセパド:リ-)1924円、3848円

【効】2型糖尿病

ボトックス注用100単位(A型ボツリヌス毒素100単位:GSK)61433円

【効】○眼瞼痙攣、○片側顔面痙攣、○痙性斜頸、○上肢痙縮、○下肢痙縮、○2歳以上の小児脳性麻痺患者における下肢痙縮に伴う尖足、○重度の原発性腋窩多汗症、○斜視、○痙攣性発声障害、○既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁、○既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない神経因性膀胱による尿失禁

モノヴァー静注500mg(デルイソマルトース第二鉄:日本新薬)6189円

【効】鉄欠乏性貧血

スペビゴ点滴静注450mg(スペソリマブ:ベーリンガー)963821円

【効】膿疱性乾癬における急性症状の改善

【院外処方申請】

リバゼブ配合錠LD(ピタバスタチン/エゼチミブ:興和)87.8円

【効】高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症

オルミエント錠4mg(バリシチニブ:リ-)5274.9円

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)アトピー性皮膚炎、SARS-CoV-2による肺炎(ただし、酸素吸入を要する患者に限る)、円形脱毛症(ただし、脱毛部位が広範囲に及び難治の場合に限る)

【後発品・出荷停止等に関する検討】

- ・ピソルボン吸入液→ブロムヘキシソリン塩酸塩吸入液0.2%タイヨー(供給不能で変更)
- ・プロスタゲイン注500 μ g→アルプロスタゲイン点滴静注用500 μ gタカ(供給不能で変更)
- ・カピステン筋注50mg→ケトプロフェン筋注50mg(販売中止で変更)
- ・ポビドンヨードスクラブ(イキ)→ポビドンヨードスクラブ7.5%500mL(ヨダ)(販売中止で変更)
- ・ヒュミラ(全種)については、エーザイが販売中止でアツヴィへ変更
- ・アダリムマブ皮下注40mgペン・80mgシリンジMA(持田):ヒュミラ後発
- ・ゴナックス皮下注については、アステラスが販売中止でフェリングファーマへ変更
- ・カバザクムスルホン酸Na錠30mgについては、日医工が販売中止で陽進堂へ
- ・テプレノン細粒は自主回収で入手不能。代替等も供給制限で入手不能。処方変更を。
- ・ユナシンの入手困難(供給制限)、回復未定。他の抗菌剤処方を。
- ・インスリンリスプロ・GLP-1(トリシティ)の入手困難では、個別対応中。
- ・ナベルピン10mg・40mg販売中止(8月末)

【その他】

- ・医薬品安全使用のための業務手順書、5.31で全面改訂発行(10月の5類変更を受け)
- ・国立病院談合により主要6問屋入札停止9/30まで。新薬の見積もり等も含め事務手続きが大いに困難なので、急ぐものでなければ10月採用の方向で。